



お持ちですか? マイナンバーカード

現在、2022年度中にほとんどの住民がマイナンバーカードを有している状況を目指し、公務員及び被扶養者のマイナンバーカードの取得推進に向けた取組が行われています。

2021年3月(予定)から、マイナンバーカードが健康保険証として利用できるようになります。



どんないいことがあるの？

就職・転職・引越をしても
健康保険証として
ずっと使える！

※医療保険者への加入の届出は引き続き必要です。



あなたが同意をすれば、
初めての医療機関等でも、
今までに使った正確な薬の
情報が医師等と共有できる！



マイナポータルで
自身の特定健診情報や
薬剤情報・医療費情報が
見られる！



マイナポータルを通じた
医療費情報の自動入力で、
確定申告の医療費控除が
カンタンに！



限度額適用認定証がなくても
高額療養費制度における
限度額以上の支払が免除される！



※マイナンバーカードの健康保険証利用には、ICチップの中の「電子証明書」を使うため、医療機関や薬局の受付窓口でマイナンバー(12桁の数字)を取り扱うことはありません。また、ご自身の診療情報がマイナンバーと紐付くことはありません。
※現在の健康保険証が利用できなくなるわけではありません。

◎とっても便利「コンビニ交付サービス」

コンビニ交付は、マイナンバーカード(又は住民基本台帳カード)を利用して市区町村が発行する証明書(住民票の写し、印鑑登録証明書等)が全国のコンビニエンスストア等のキオスク端末(マルチコピー機)から取得できるサービスです。また、お住まいの市区町村と本籍地の市区町村が異なる方は、事前に申請することで戸籍証明書も取得できます。

※市区町村により取得できる証明書は異なります。

(この周辺では、周防大島・柳井・岩国・下松・光・周南…利用可
田布施・平生・上関…利用不可 です。*2021年1月現在)

マイナンバーカードを持っていない方に対して、カードの申請に必要なマイナンバーカード交付申請書(QRコード付き)が、順次送付されています。この機会にぜひマイナンバーカードの申請をされてはいかがでしょうか？



「ねんきん定期便」が届いたら・・・
～毎年誕生日に送付されます～



「ねんきん定期便」で確認できる情報

区分		送付方法	確認できる情報	
毎年 節目の年以外	50歳未満	はがき	直近1年間の情報	これまでの加入実績に応じた年金額
	50歳以上			年金見込額
節目の年	35歳・45歳	封書	全期間の年金記録情報	これまでの加入実績に応じた年金額
	59歳			年金見込額

「ねんきん定期便」には、過去の年金加入状況が記載されています。実際の就業状況に応じた年金加入記録になっているか確認しましょう。また「ねんきん定期便」では、将来受け取ることができる老齢年金の見込み額を確認することができます。特に、50歳以上の方に送付される「ねんきん定期便」には、現在の加入条件が60歳まで継続すると仮定して65歳から受給できる老齢年金の見込み額が記載されています。

ふるさと納税、やってみた！

～なんかお得そう…気にはなるけど今まで手をつけてこなかったあなたへ～

What's ふるさと納税？

- 一、納税という名の「寄付」
(応援したい自治体に寄付ができる！)
- 一、寄付したお金は、本来収める税金(所得税か住民税)から戻ってくる！
- 一、控除上限額がある(年収や住宅ローンの有無などによって上限額が決まる)
- 一、最終的な実質自己負担は2,000円のみ！
- 一、控除上限額内に限る)
- 一、寄付をした自治体から返礼品が送られてくる！

確定申告…所得税・住民税から控除を受けることができる。

※年間で寄付先が6自治体以上の場合



まずは適当なふるさと納税サイトに登録！
応援したい自治体(魅力的な返礼品)を選ぶ！

購入手続きをしたら、ワンストップ特例制度
を利用するか選択！

ワンストップ特例制度…住民税から控除を受ける(確定申告に行かずにすむ！)
※年間で寄付先が5自治体以内であること、確定申告等の必要のない給与所得者であることが条件

ある初心者の場合



例:10,000円の干し芋を選択！→ワンストップ特例～を選ぶと後日寄付先自治体から申請書がくる(干し芋を楽しみながら申請書の準備)→申請書と必要書類を自治体に送付→翌年、住民税から8,000円の控除を受けられる!(2,000円は自己負担)

はじめてでも、なんとなくできたピヨ！
マイナンバーカードがあるとさらに便利っぽいピヨ！

